

RW/B : Radioactive Waste Disposal Building / 廃棄物処理建屋

放射性廃棄物を処理する設備を収納する建屋。

S/B : Service Building / サービス建屋

発電所の運営に必要な中央制御室、保安管理室、チェックポイント等のある建屋。

S/C : Suppression Chamber (Suppression Pool) / 圧力抑制室 ※20

沸騰水型炉 (BWR) だけにある装置で、常時約3000m³ (福島第一2～5号機の場合。福島第二2～4号機の場合は常時約4000m³) の冷却水を保有しており、冷却材喪失事故 (LOCA) 時に炉水や蒸気が放出され、その結果、格納容器内圧力が上昇するが、炉水や蒸気をベント管等により圧力抑制室へ導いて冷却し、格納容器内の圧力を低下させる設備。また、非常用炉心冷却系 (ECCS) の水源としても使用している。

SCRAM : Safety Control Rod Ax Man / スクラム

原子炉非常時に手動または自動信号によって、引抜かれた制御棒を急速に炉心内に挿入することにより、原子炉を緊急停止させること。

SFP : Spent Fuel Pool / 使用済燃料プール

発電に使用した燃料や新燃料を貯蔵・管理するために原子炉の横に設置されたプール。

SHC : Shut Down Cooling System / 原子炉停止時冷却系 ※21

福島第一1号機のための専用設備で、原子炉を停止した後、冷却材 (炉水) を熱交換器にて冷却し、崩壊熱を除去するための設備。炉水を冷却し、冷温停止 (炉水温度100℃未満) する。(福島第一1号機以外の他号機は、RHR系に本冷却機能「原子炉停止時冷却モード」を有している。)

SLC : Stand by Liquid Control System / ほう酸水注入系 ※22

原子炉運転中、何らかの原因で制御棒の挿入ができない場合に、中性子吸収能力の高い五ほう酸ナトリウム溶液を注入して原子炉を停止させる制御棒のバックアップ装置。

SOP : Severe Accident Operating Procedure /**事故時運転操作手順書 (シビアアクシデント)**

炉心損傷後の対応操作を行うための操作手順書。

SPEEDI : System for Prediction of Environmental Emergency Dose Information**/ 緊急時迅速放射能影響予測**

原子力発電所などから大量の放射性物質が放出されたり、そのおそれがあるという緊急事態に、周辺環境における放射性物質の大気中濃度および被ばく線